



### 統合研究機構

Integrated Research Organization

学長・機構長

三木 義一

これまでの約30年の総合研究所の歩みを受け継ぎつつ、2018年4月1日から、青山学院大学内に、統合研究機構が全学的な組織として設置されました。本機構は、青山・相模原の両キャンパスにおける研究教育基盤の拡大、戦略的な広報の展開と社会貢献・地域貢献の推進による大学と社会との連携の促進を図るために、ガバナンスと財政基盤の強化を通して、大学に革新をもたらすことのできる強い態勢を構築していきます。

### 総合研究所 Research Institute

所長

菊池 努

本学として重点的に取り組むべき個性ある研究を推進するために、統合研究機構の中に総合研究所と総合プロジェクト研究所が設置されています。総合研究所は、学内競争資金による研究ユニット群からなり、総合プロジェクト研究所は、企業や国等の外部資金で研究を進める研究プロジェクト群と学長提案によるプロジェクト群からなります。学内競争資金で大きな成果が出はじめた研究は、外部資金を獲得し、これを研究資金の原資として外部資金研究プロジェクトに移行していきます。これら2つの研究所が両輪となり、今後ますます青山学院大学のキリスト教文化、人文、社会、自然科学分野の幅広い研究は加速度的に進み、大きな研究成果が出ることを確信致します。

### 総合プロジェクト研究所 Project Research Institute

所長

黄 晋二

### 青山キャンパス 研究推進部

研究に関わる補助金等外部資金の獲得・申請、研究支援、産官学連携等。

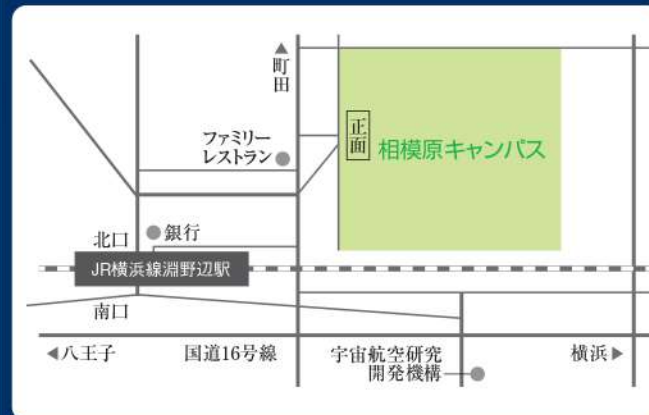
電話：03-3400-1204 / 03-3409-6206  
〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4丁目4番25号



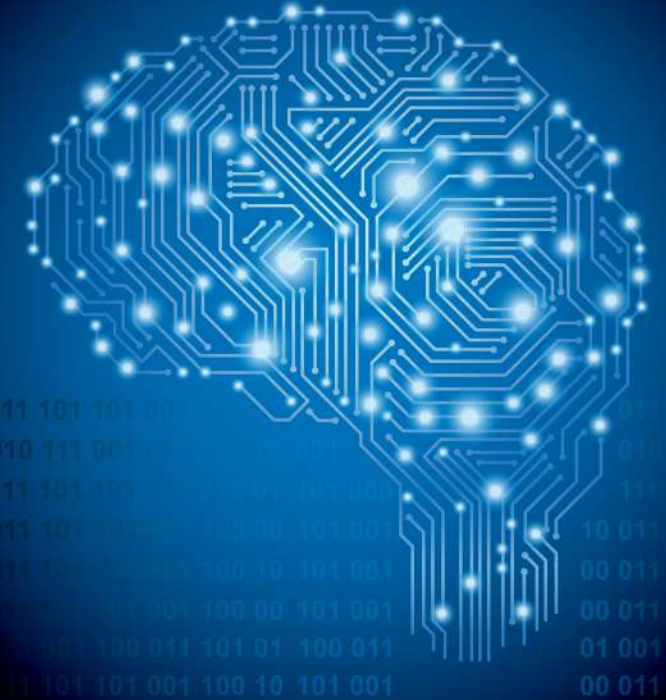
### 相模原キャンパス 研究推進課

研究に関わる補助金等外部資金の獲得・申請、研究支援、産官学連携研究に関わる補助金等外部資金等。

電話：042-759-6056  
〒252-5258 神奈川県相模原市中央区淵野辺5-10-1



# 青学 そのまなざしは未来へ



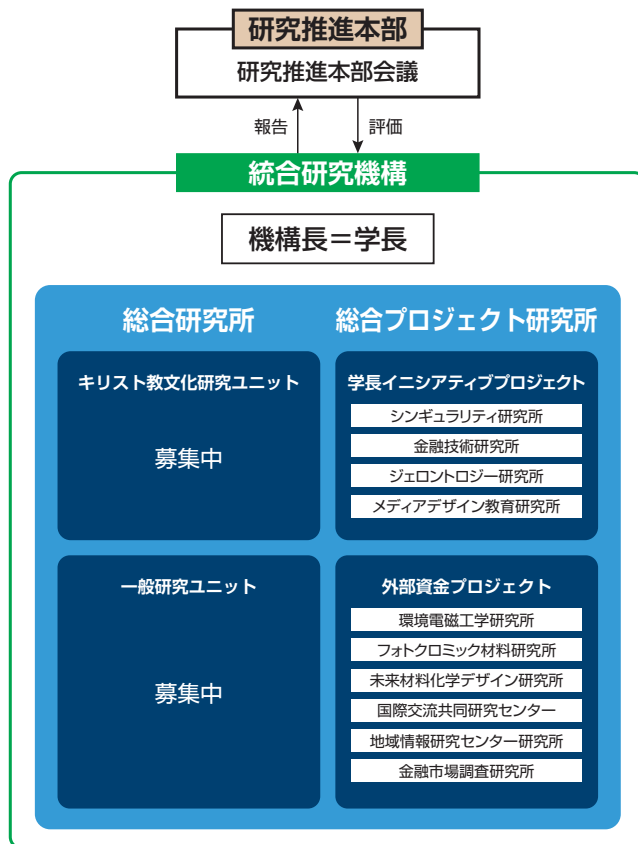
# 青山学院大学 統合研究機構



## 総合研究所

総合研究所は、統合研究機構において策定された全学的な研究推進に係る方針に沿い、本学として重点的に取り組むべき個性ある研究を行うために、学内公募を通して選定される学内競争資金による研究ユニットを推進します。総合研究所には、一般研究ユニット、キリスト教文化研究ユニットからなり、一般研究ユニットでは、人文、社会、自然科学分野の様々な分野の研究が行われ、キリスト教文化研究ユニットではキリスト教信仰に基づいた研究が行われます。

## 統合研究機構概略図



## 総合プロジェクト研究所

総合プロジェクト研究所は、学長提案による学長イニシアティブプロジェクトと、企業や公的機関から得た外部資金を原資とする外部資金プロジェクトから構成されており、本学として重点的に取り組むべき個性ある研究、及び今後の発展が期待される研究の推進と支援を行います。各プロジェクトにおいて、プロジェクトリーダーを所長とする独自の研究所を設置することができ、戦略的な研究の推進を図る施策として位置づけられます。2018年度には、次のようなプロジェクト研究所が発足しています。

## 学長イニシアティブプロジェクト

### ●シンギュラリティ研究所

人類の発明の中で最も知的な「人工知能」が飛躍的に進化する近未来。そのとき人間はどう生きるのか？ この課題に対して多方面から多様な研究をする。

### ●金融技術研究所

従来の金融技術開発とは一線を画し、少子高齢化・経済成熟化といった大きな社会構造変化を踏まえ、生活者の視点から文理融合型の新たな金融技術の研究開発を行う。

### ●ジェロントロジー研究所

日本は世界でも類を見ない超高齢化社会への道を進みつつある。これを喫緊の課題として社会に啓蒙し、高齢者を新たな社会資産・経済市場と捉える発展的思考で文理融合型研究を推進することで、新たな学問分野の開拓やイノベーションを目指す。

### ●メディアデザイン教育研究所 (MeDEL)

青学TVの実績をベースに、キャンパス内及び周辺エリアの情報発信と人的ネットワークのハブとなり、新時代のコンテンツ作りや人材育成、産官学スキーム作りなどの実験的教育研究活動を行う。

## 外部資金プロジェクト

### ●環境電磁工学研究所

電波洪水とも言われる環境において、その改善の救世主

ともなる電波吸収技術や電波シールド技術等について精力的に研究を推進する。

### ●フォトクロミック材料研究所

フォトクロミック分子の応用分野で求められている「可視光励起」と「波長選択励起」を実現する革新的な可視光応答非線形光スイッチシステムを創成する。

### ●未来材料化学デザイン研究所

発光性希土類ランタニド錯体の奇異な光化学の支配因子を解明し、ソフトクリスタルの界面制御による分子集合体の新たな光物性の開拓を目的とした研究を推進する。

### ●国際交流共同研究センター

日本が国際社会において活動するうえで国際交流は他国に例を見ない大きい役割を果たしている。これまで日本はどのような国際交流を行い、これからどう国際交流すべきなのかについて、理論、政策、そして歴史から研究し、政策提言を行う。

### ●地域情報研究センター

人の視認と地理の統合が生み出す力は地域経済への貢献となる。個人視認傾向を地図上にのせ、より効率的な応用を実現する為、諸実験を実施する。

### ●金融市場調査研究所

日米で国際比較可能な投資家調査の日本調査を実施し、いまだ十分に解明されていない投資家心理や株価の決定メカニズムを明らかにする。